

交換留学帰国報告書

記入 | 2020 年 5 月
 所属 & 学年 | 文学部 4 年
 卒業予定 | 2022 年 4 月

留学先大学	ロンドン大学 SOAS(ELAS コース)
留学先国	イギリス
留学期間	約 7 ヶ月 (3 年次に留学)
留学開始 - 終了	2019 年 9 月 22 日 - 2020 年 3 月 24 日

A. 留学に至った経緯や留学準備について

- ① 留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

専攻に関連して、日本より移民・難民の受け入れの歴史が長い国における移民政策に興味があったから。また、それとは別に日本食やサブカルチャーを含め、日本の商品・文化が海外でどのように広まっているのかに興味を持っていて、実際に外国の都市で調査を試みたいと思ったから。

- ② 留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

一年次から海外生活や留学自体に興味はあったものの、費用の高さと留学に行く目的を見出せずにいたことから応募に踏み切れていなかったが、締め切り直前に色々な人に相談し、背中を押してもらったことから応募を決めた。

- ③ 留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的 & 期間など
タイ	1 年生	10 日程度の現地企業研修

- ④ 実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのぐらい前でしたか？

校内選考の二次募集締め切り直前に留学を決意した。それまでは全く準備をしていなかったため、その後に英語試験を含めた留学準備に入った。

- ⑤ 海外留学室の個別相談を利用した方は相談回数や相談内容、参考になったことを教えてください（利用していない方は、利用しなかった理由や状況など）。

応募前、応募後あわせて個別相談はおそらく少なくとも 6 回ほど利用したと思う。自分の場合は、まず仮合格を頂いて、その後の英語試験の結果に伴い学内のプログラムを変更したという特殊なケースだったので、3 月まで相談させていただいた。

B. 留学前の語学対策や単位などについて

- ① 留学前の語学対策、TOEFL などの受験回数などについて教えてください。

IELTS を 4 回受験した。アルバイト先で英語を話す機会があったので、自分にとっての鬼門はライティングだった。インターネットサイトや図書館、留学室にある問題集で対策した。

②単位取得、単位互換、教職履修などに関するアドバイスをお願いします。

留学目的に沿った結果、留学先では違う専攻の勉強をしたので、単位互換はしなかった。もしする予定があるなら、文学部の場合専攻によって互換可能な範囲が結構違うと聞いたので要相談だと思う。

C. 授業や勉強について

①留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG3001 Introduction to Marketing）、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えて下さい。

15IC-E3AE1-A19/20 - ACADEMIC ENGLISH A3 - TERM 1,
 15IC-E4AE2-A19/20 - ACADEMIC ENGLISH A4 - TERM 2
 15IC-E4AE3-A19/20 - ACADEMIC ENGLISH A4 extension - TERM 3
 →入学時のライティングテストで 1~4 までの語学学修のクラス分けがされる。IELTS5.5 程度があれば 3 に入れると思う。当期の授業をパスできれば来期は上のクラスに上がる。A4extension は授業数が少ないが academic subject を 2 つ取らなくてはいけない。リスニングやスピーキングの能力の向上にはならないが、論文の書き方や豊富な言い回しを丁寧に教えてもらえるのでライティングにおいてはかなり役に立つ。

15IC-EIBS1-A19/20 - INTERNATIONAL BUSINESS STUDIES - TERM 1,2,3
 →期末にエッセイ提出がある、このコースの中心軸になる科目 Academic subject として International business, Social science, Humanity の 3 つから選ぶ。International business ではマーケティングやマネジメントの授業もあり、これから社会に出るにあたって役に立つ学問なのでおすすめ。先生も早口で話すので英語力も上がる。

15IC-EMED1-A19/20 - INTRODUCTION TO MEDIA STUDIES TERM 1
 →メディア学入門。メディアと社会の動きを結びつけていくのが面白かった。

15IC-ESSC3-A19/20 - SOCIAL SCIENCE TERM 3
 →Academic subject のうちの 1 つ。今期は国際開発に近い内容だったが、ターム毎に内容が違う。

15IC-ERES3-A19/20 - RESERCH METHOD TERM 3
 →個人での研究の進め方についての授業。量的調査・質的調査の違いややり方、リサーチクエスションの設定など。

155901416-A19/20 - COOL JAPAN: MANGA, ANIME, SUSHI
 →交換留学生限定で Term2 には学部生授業を 1 つ履修または聴講できる。しかし ELAS の授業優先なので、時間割に合うものしか選べない。自分は移民問題に関する授業はこの関係で取れなかったが、結果的にこの授業で海外における日本について色々な面から批判的に分析し、自分の国を客観的にみることができた。

②授業を受けるにあたって、心掛けていたこと、どんな努力や工夫をしていましたか？

バックグラウンドのない授業だったが、分かりやすい内容、授業設計で、先生にも質問しやすい雰囲気だったので、深い内容理解ができた。そのためそこまで苦労したということではなかったが、課題図書だけではなく、おすすめの本を先生が紹介してくれるので 1 冊借りて少しずつ読んでいくと良いと思う。

③学習面で困ったことはありましたか？どのように解決しましたか？

コースの特徴上、日本人がとても多かったこと。授業中もよく日本語が飛ぶことがあった。逆に、自分が参加していた授業外の機会では全く日本人がいない環境もあったので、授業は安心して内容に集中できる場、海外生活での情報共有の場として考えた。自分にとっては良いバランスだったと思う。

D. 大学生活について教えてください。

①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

ロンドンにあり、国際開発の研究に秀でているだけあり、とてもしベラル、多国籍、個性的な雰囲気。留学生自体が多く、日本人も多い。アジア、日本に関わる授業やそこに興味のある学生も多いので、日本人、外国人を問わず友達を作りやすい。学校の敷地は小さいが、周囲には他のロンドン大学群の学校があり同じ大学群なのである程度出入りできる。そのため他校の生徒とも交流できる。

②ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

生徒が利用できるパソコン台数やプリンターなどの設備がとても良い。学内 Wi-Fi も早い。ただし大学寮の設備、サービスは微妙。

③留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか（具体的にお願います）？

日本や日本人に興味を持ってくれる学生が多かったので、コミュニティを見つけること自体にはほとんど苦労はなかった。自分は特に漫画・アニメ・カラオケがフィールドなので、SOAS と他の大学の日本人サークル、アニメ・漫画サークルに所属し、気の合う人と一緒に映画を見に行ったり、カラオケに行ったりして過ごした。色々なサークルがあるので、自分の個性を活かせるところが見つかると思う。

④余暇の過ごし方（授業後や長期休暇など）について教えてください。

友人と遊びに行ったり、サークル活動や、ボランティア活動に参加したりした。長期の休みでは欧州各国の旅行に行った。都会なので、やろうと思えば何でもできると思う。映画、ミュージカルが安く見られるのでそれを楽しんでいる人も多かった。

E. 健康管理、保険、予防接種など

①健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか？

基本的に先進国なので、あまり心配はないと思うが、留学生は渡航後、GP という、かかりつけ医の登録作業が必要だった。

②留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えて下さい。

歯医者に行ったがセラミック治療に 5 万円ほどかかった。盲点だったが保険で歯科治療はできないので、日本で歯科検診に行ってから渡航をおすすめする。インフルエンザのワクチンは薬局で日本より安く手軽に受けられる。

③加入した保険の種類について教えてください。

留学先の大学が用意した「キャンパス保険」への強制加入

*キャンパス保険でカバーされない部分は、個人保険に加入も含む

個人の保険のみ

キャンパス保険と個人の保険の二重加入

④留学するにあたって、予防接種は必要でしたか？

はい（種類：）

いいえ

F.住居、食事、マナーなどについて

①留学中の滞在先について教えてください。

形態	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> 下宿 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ()
何人部屋	(1) 人

②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

基本的に小部屋なので、あまり問題はないと思う。ただしシャワーが予想以上に不便。寮の受付があまり親切でなく、設備が壊れた時にもあまり頼りにならなかったが、大学に連絡するとすぐに解決するので、困ったら大学に問い合わせた方が早い。自分は何もなかったが、キッチンが共用なので、一部では食材を盗まれる事態がよく起きていた。中庭でパーティーをやっていることが多いので騒音に敏感だと夜眠れないかもしれない。建て替えられた棟とそうでない棟があり、予想だが、早く申請するか女子専用フラットを希望すると新しい方に入れる。

③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

基本的には現地で何でも手に入ると思う。ラーメンはどこでも食べられるので、どちらかと言うと素麺とかうどんを持って行くといいと思う。

④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

イギリス政府、ロンドン留学センター、ブリティッシュカウンシルのサイトが便利

G.留学費用について

①留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

ロンドンに住居費が高いが、Dinwiddy という大学の寮や、フラットシェアをすれば、JASSO の奨学金でまかなえると思う。大学内で無料のカレーを毎日お昼に配っているので、食費が気になる場合は利用するいいと思う。

②奨学金はもらっていましたか？

はい (奨学金名：JASSO 支給額：毎月 10 万円)

いいえ

③差し支えなければおおよその留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変えてください。

内容	金額	備考
渡航費	約 20 万	
保険代	約 6 万	
予防接種・ビザ代	約 5 万	
住居費	約 10 万/月	
食費	約 4 万/月	
教科書代	なし	

F.今後の進路や目標、就職活動について

①卒業後の進路（進学、就職、その他）について教えてください。

進学

就職

その他 ()

- ②今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対しての考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

留学前・中から進路を意識していたので、進路自体に大きな変更はないが、実際の就職を進めるにあたって、この経験が活かされると良いと思う。留学先では学生も社会人も色々な人に出会った。日本でよく見られる進路の取り方以外にも多くの選択肢があることを実感できる良い機会だった。

- ③留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報もお願いします。

私はあまり利用しなかったが、SOASの中にキャリアセンターがあり交換留学生も見られるので、相談したい人は利用すると良いと思う。今年は中止になってしまったし、来年も開催されるか分からないが、近場でロンドンキャリアフォーラムがあるので、興味がある人は参加してみると良いと思う。

F. 留学を終えて感じること

- ①留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

色々な面で予定していた物事が大幅に狂ってしまったので、どうしようもないこととは言え、率直に言うてしまうならば、納得できない気持ちの持って行きどころ、切り替えが難しいと思う。それでも、このタイミングで渡航したからこそ、出会えた人、出来たことがあるので、渡航して良かった。更に言えば留学中にこんな経験をするのは中々ないので、かえって最後まで新鮮で印象深い留學生活だったとも言えると思う。

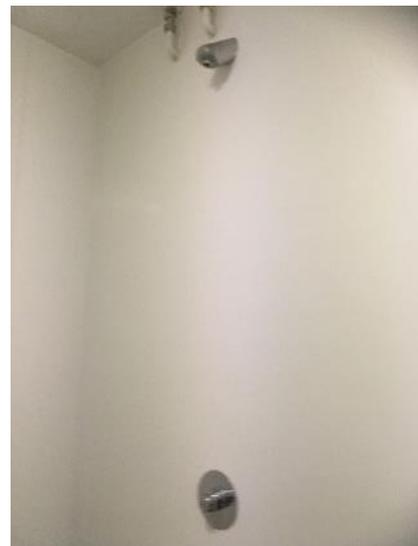
- ②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか？

多国籍な環境にいたことで、色々な国が渡航前よりも身近になった。国際ニュースに関するアンテナが高くなったと思う。

- ③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

私達の代、その次の代は留学が中断・中止になったことで精神や進路に影響を受けた人が多いと思う。留学を考えている人は、おそらく留学先での新たな経験や出会いにわくわくしていると思う。しかし個人的には、見落とされがちだが、将来は何か起こるか分からないこと、その時外国にいることのリスクも覚悟しておいた方が、何か起きてしまった時にスムーズに動いて良いと思う。留学を考えている人にはその点にも注意して、油断せずに留學生活を過ごしてほしい。

◆自由記述欄◆



大学寮の個室。シャワー・トイレもついているが、シャワーは右側の写真のように温度調整が自分で出来ない、ボタン式で30秒毎に水が止まる仕組みなので注意。